

授業評価報告書

ルーテル学院大学
自己評価委員会

はじめに

本学では、2006年より授業評価のためのアンケート調査を実施してきたが、2011年度よりは半期ずつ実施することにした。昨年度の調査は前期のみの実施であったので、今年度は後期のみ調査を実施している。

対象となったのは2016年後期の全科目で受講者数に関係なく実施した。

1. 授業評価の調査方法

授業評価は、おおむね以下のような手順で行われた。

- ①当該科目の最終日（最終日が休講などの場合にはその前週の授業日）の授業の最後の15分程度を授業評価の調査票の記入に当てた。
- ②使用した評価記入用紙は、本報告書の巻末に掲載してある。評価項目は、次節以下で紹介する11項目、学生の自己評価4項目、自主学習時間の把握1項目の合計16項目である。記入方式には5件法（そう思う5点、やや思う4点、どちらでもない3点、やや思わない2点、そう思わない1点）のリッカートスケールを用いた。
- ③調査票の配布と説明は、あらかじめ用意した進め方にしたがって、その科目の担当教員が行った。
- ④調査票の回収は、調査票を裏返しにして、後方の席から前方へ順次手渡しで送ってもらい、最前列に集まった調査票を、最前列に座っている学生の1人があつめて、あらかじめ用意された封筒に入れて封をし、事務局の担当部門に届けてもらう、という方式とした。
- ⑤集計と各科目担当者への個別報告書の作成は、集計と統計解析についての専門的知識を必要とする上、膨大な事務量を伴うため、内部では実施不可能なので、外部の専門機関に委託した。なお、委託にあたっては、各科目担当者についての個別評価の結果をふくめ、個人情報の漏洩がないよう、特別の留意をお願いした。
- ⑥各科目担当の教員に個別評価結果を配布するにあたっては、本報告書を添付し、それぞれの科目の個別評価が、全学的集計のなかで、あるいは所属する学科/専攻/科目群別の集計のなかでどのような位置づけになるのかがわかるようにした。
- ⑦個別評価結果の配布にあたっては、一人ひとりの評価資料を個別に封筒に入れて、厳重に封をし、情報が他に漏れないようにした。
- ⑧この調査は学部/大学院に在籍する学生を対象としているため、集計にあたっては、神学生及び公開講座受講生は対象外としている。

2. 評価に参加した科目数

学科/専攻/科目群別の参加科目数は以下の通りである。

2014年度に募集停止した「キリスト教学科」、「社会福祉学科」、「臨床心理学科」は、4年次のみ科目を開講しているが、「人間福祉心理学科」の科目と重複するものもあるため、全ての学科を「人間福祉心理学科」として集計している。

人間福祉心理学科	1 2 5
大学院社会福祉学専攻	6
<u>同 臨床心理学専攻</u>	<u>1 6</u>
合 計	1 4 7

3. 項目別平均値の比較(全学平均)

科目によって評価に参加した学生の人数が1から100人近くと大きく異なるため、各項目の学科/専攻/科目群別の平均点には、評価に参加した学生の人数を考慮に入れた加重平均を使用した。なお、項目ごとの加重平均値の全項目平均は、上で計算した項目別加重平均値の単純平均である。なお、項目平均点は、主として、授業に関する評価を表す11項目の点数の平均値を用いている。

このような計算に基づいた項目間の比較の結果は、おおよそ以下の通りである。
(別添表1を参照されたい)

*平均値の高かった項目：()内は前回の数値。

4. 「授業内容は講義概要に沿っていた」	4.55 (4.60)
8. 「科目名や目的などに照らして適切な授業だった」	4.54 (4.58)
3. 「プリントなど適切な教材が用いられていた」	4.53 (4.59)
2. 「よく準備された授業だった」	4.50 (4.55)

*平均値の低かった項目

9. 「毎回が楽しみな授業だった」	3.92 (4.19)
11. 「総合的に考えてこの授業に満足できる」	4.34 (4.51)
1. 「わかりやすい話し方だった」	4.37 (4.46)
7. 「指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった」	4.38 (4.49)
10. 「全体を通じて何かを学べたという実感が得られた」	4.38 (4.54)

(学生の授業への取り組み方の自己評価)

学生の自己評価の結果は以下の通りである。

13. 「自己のレベルに対し授業の難易度は適切であったか」	4.01 (4.12)
14. 「教科書や配布資料をよく読んだか」	3.96 (4.12)
12. 「自分自身授業に積極的に取り組んだ」	3.95 (4.24)
15. 「よく理解できないとき積極的に質問したか」	3.48 (3.90)

項目	大学 人間福祉心理学	大学院 社会福祉学専攻	大学院 臨床心理学専攻	全体	最低	最高	標準偏差
参加科目数	125	6※	16※	147	-	-	-
延回答数	2035	19※	114※	2168	-	-	-

授業内容について

1	わかりやすい話し方だった	4.35	4.53	4.63	4.37	1.00	5.00	0.89
2	よく準備された授業だった	4.49	4.53	4.59	4.50	1.00	5.00	0.77
3	プリントなど、適切な教材が用いられていた	4.52	4.72	4.74	4.53	1.00	5.00	0.75
4	質問や発言を奨励し、十分に応答していた	4.39	4.39	4.80	4.41	1.00	5.00	0.85
5	授業内容は講義概要に沿っていた	4.54	4.63	4.76	4.55	1.00	5.00	0.69
6	課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	4.39	4.37	4.76	4.41	1.00	5.00	0.84
7	指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	4.37	4.42	4.72	4.38	1.00	5.00	0.83
8	科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	4.53	4.53	4.69	4.54	1.00	5.00	0.73
9	毎回が楽しみな授業だった	3.89	4.26	4.36	3.92	1.00	5.00	1.15
10	全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	4.36	4.63	4.68	4.38	1.00	5.00	0.86
11	総合的に考えてこの授業に満足できる	4.32	4.42	4.68	4.34	1.00	5.00	0.90
全項目平均		4.38	4.49	4.67	4.39	1.00	5.00	0.84

授業の取り組みについて

12	自分自身、授業に積極的に取り組んだ	3.92	4.16	4.46	3.95	1.00	5.00	1.11
13	自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	3.99	4.11	4.46	4.01	1.00	5.00	1.02
14	教科書や配付資料をよく読んだか	3.94	4.11	4.43	3.96	1.00	5.00	1.06
15	よく理解できないとき、積極的に質問したか	3.41	4.16	4.53	3.48	1.00	5.00	1.38
16	授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	2.02	2.74	2.80	2.07	1.00	5.00	1.22

授業に関する調査（2016年度後期）

この調査は、本学がよりよい大学教育を行っていく上で必要な授業改善の取組みのためのデータとするものです。あなたが今受講しているこの授業全体を考えて、調査にご協力下さい。

なおこの調査は無記名であり、成績評価に影響を与えることはありません。

以下、調査をしている科目名を記入し、該当する数字を○で囲んでください。

科目名： _____

学 年： ①1年 ②2年 ③3年 ④4年 ⑤大学院1年 ⑥大学院2年 ⑦科目等履修生
⑧その他 [1) 神学校生 2) 公開講座生 3) その他 ()]

性 別： ①男 ②女

学科等： 学部 ①ビジネス学科 ②社会福祉学科 ③臨床心理学科 ④人間福祉心理学科
大学院 ⑤社会福祉学専攻 ⑥臨床心理学専攻

この授業へのあなたの欠席状況： ①0回 ②1回 ③2回 ④3, 4回 ⑤5回以上

この授業に関するあなたの意見や感想について、右の選択肢の中から、あなたの考えに最も近いものを一つ選んで、その数字を○で囲んでください。

なお、科目によって必ずしも質問項目にあてはまらない場合がありますので、その時は右端「この科目に該当しない」欄の数字9を○で囲んでください。

	そう 思う	やや そう 思う	どちら とも いえ ない	やや そう 思わ ない	そう 思わ ない	この科目 に該当し ない
1. わかりやすい話し方だった	5	4	3	2	1	9
2. よく準備された授業だった	5	4	3	2	1	9
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	5	4	3	2	1	9
4. 質問や発言を奨励し、充分に応答していた	5	4	3	2	1	9
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	5	4	3	2	1	9
6. 課題（レポートなど）の内容や量は適切だった	5	4	3	2	1	9
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	5	4	3	2	1	9
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	5	4	3	2	1	9
9. 毎回が楽しみな授業だった	5	4	3	2	1	9
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	5	4	3	2	1	9
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	5	4	3	2	1	9
12. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	5	4	3	2	1	9
13. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	5	4	3	2	1	9
14. 教科書や配布資料をよく読んだか	5	4	3	2	1	9
15. よく理解できないとき、積極的に質問したか	5	4	3	2	1	9
16. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	3時間 以上	3~2 時間	2~1 時間	1~0.5 時間	0.5~0 時間	
	5	4	3	2	1	9

この授業に関する感想や意見などを自由に書いてください。

授業に関する調査

授業科目：総合評価一覧

2016年度：

後期

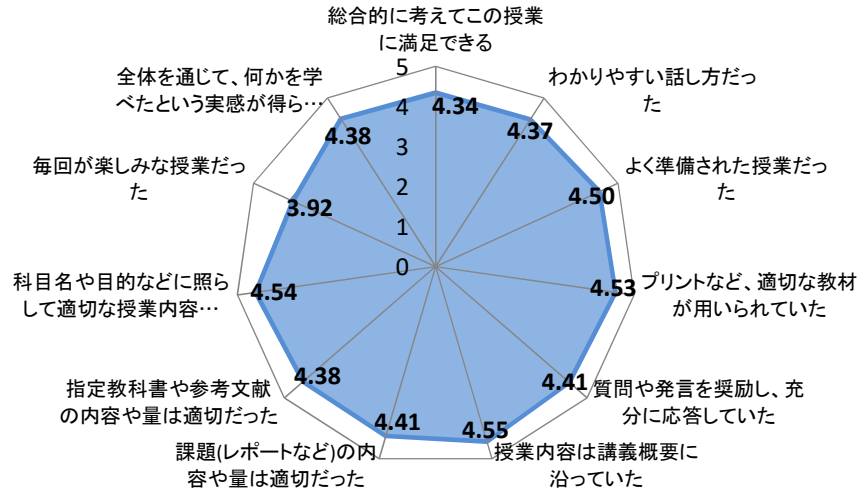
総合評価一覧（レーダーチャート）5段階評価平均

あなたの考えに最も近いもの一つを選んでください。

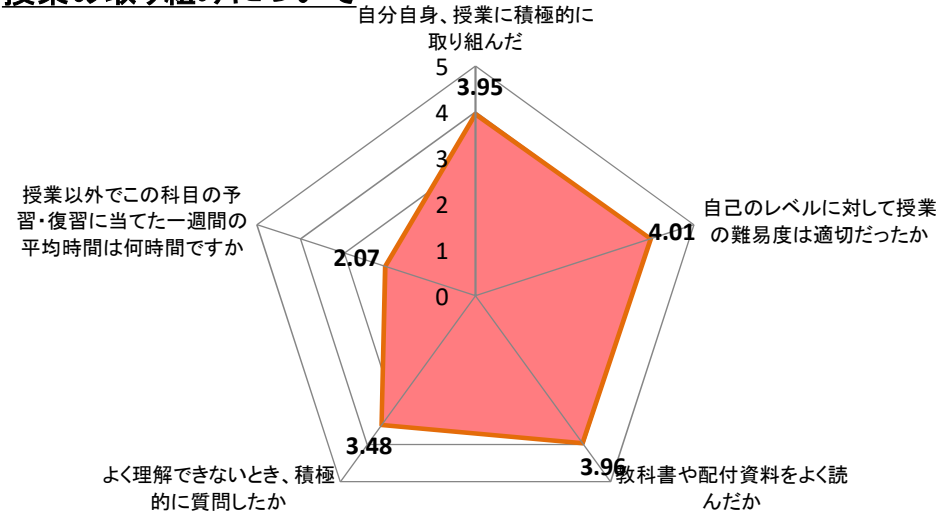
・5段階設問を1～5点の相加平均点から算出

※「この科目に該当しない」及び「無回答」とお答えの方は点数に含めておりません。

授業内容について



授業の取り組みについて



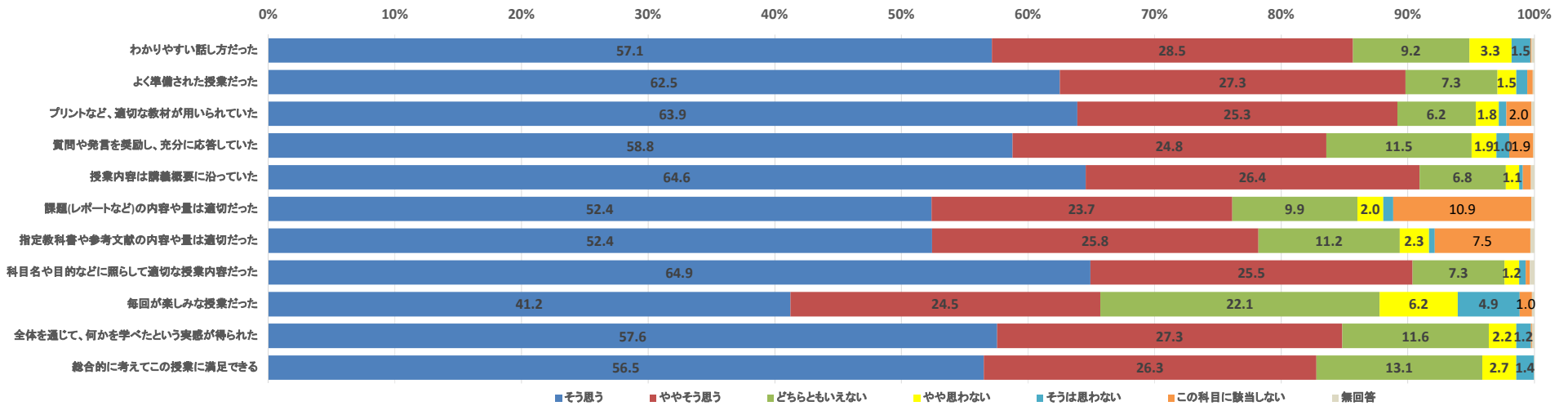
項目	平均
1. わかりやすい話し方だった	4.37
2. よく準備された授業だった	4.50
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	4.53
4. 質問や発言を奨励し、充分に応答していた	4.41
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	4.55
6. 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	4.41
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	4.38
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	4.54
9. 毎回が楽しみな授業だった	3.92
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	4.38
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	4.34

項目	平均
1. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	3.95
2. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	4.01
3. 教科書や配付資料をよく読んだか	3.96
4. よく理解できないとき、積極的に質問したか	3.48
5. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	2.07

総合評価一覧 (横棒グラフ) %表記

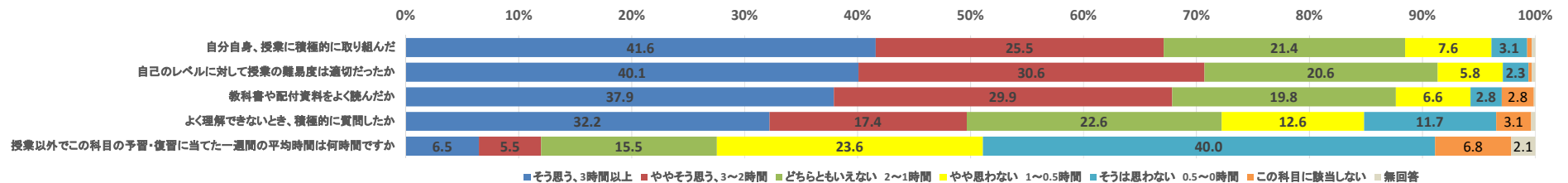
あなたの考えに最も近いもの一つを選んでください。

授業内容について



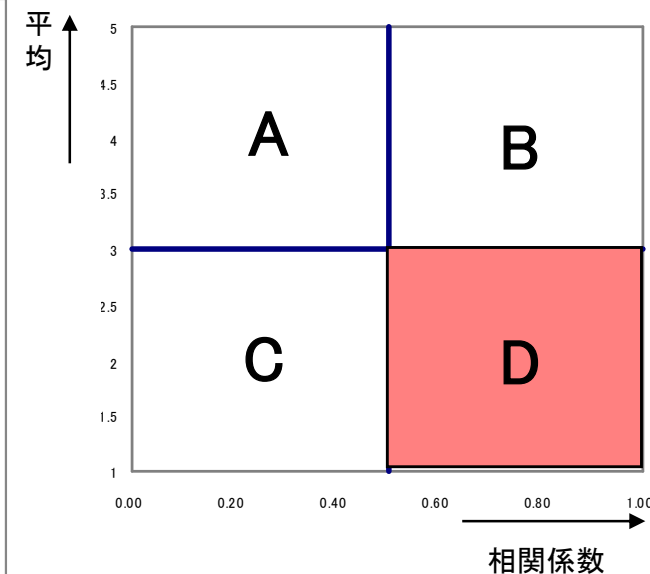
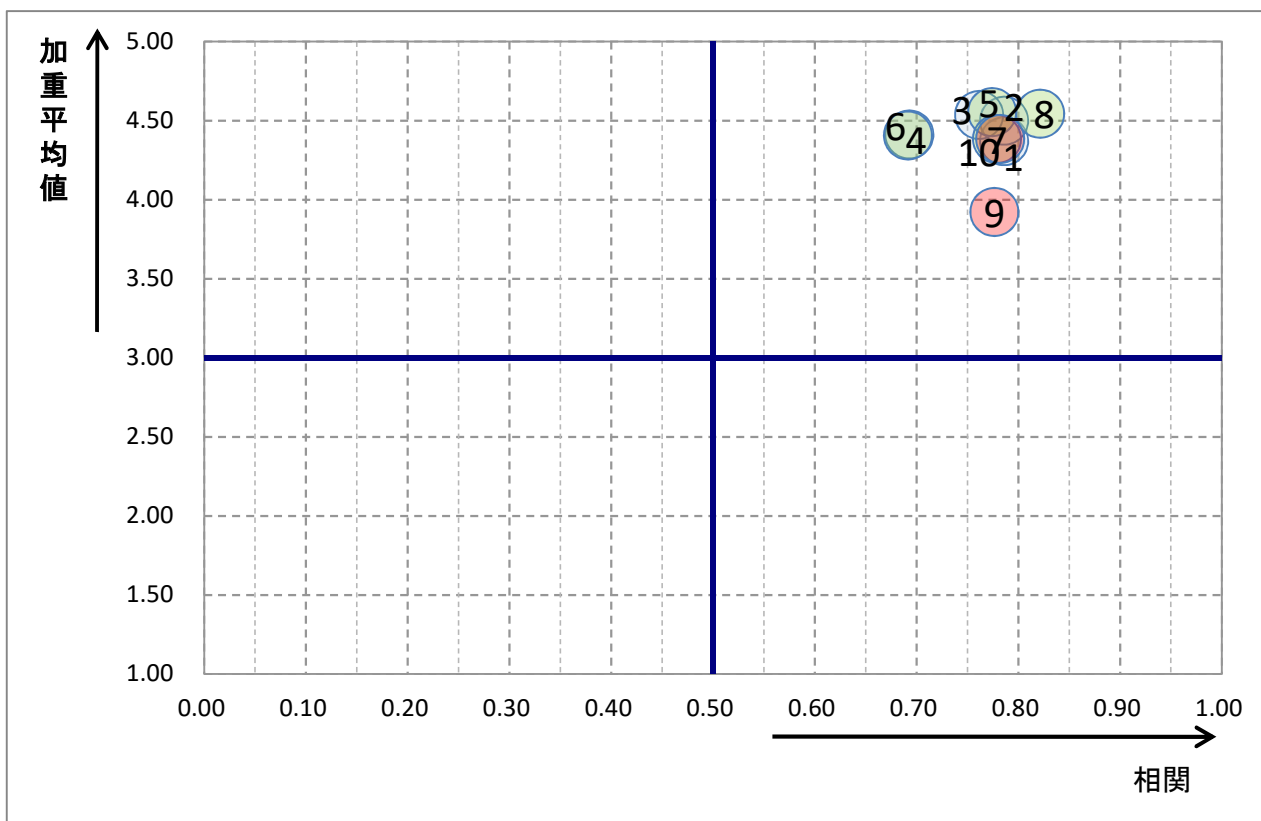
項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	やや思わない	そうは思わない	この科目に該当しない	無回答	N
1. わかりやすい話し方だった	57.1	28.5	9.2	3.3	1.5	0.1	0.2	2161
2. よく準備された授業だった	62.5	27.3	7.3	1.5	0.9	0.4	0.1	2161
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	63.9	25.3	6.2	1.8	0.6	2.0	0.2	2161
4. 質問や発言を奨励し、充分に応答していた	58.8	24.8	11.5	1.9	1.0	1.9	0.1	2161
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	64.6	26.4	6.8	1.1	0.3	0.6	0.3	2161
6. 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	52.4	23.7	9.9	2.0	0.8	10.9	0.2	2161
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	52.4	25.8	11.2	2.3	0.5	7.5	0.3	2161
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	64.9	25.5	7.3	1.2	0.5	0.3	0.4	2161
9. 毎回が楽しみな授業だった	41.2	24.5	22.1	6.2	4.9	1.0	0.2	2161
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	57.6	27.3	11.6	2.2	1.2	0.1	0.2	2161
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	56.5	26.3	13.1	2.7	1.4	0.0	0.0	2161

授業の取り組みについて



項目	そう思う、3時間以上	ややそう思う、3~2時間	どちらともいえない 2~1時間	やや思わない 1~0.5時間	そうは思わない 0.5~0時間	この科目に該当しない	無回答	N
1. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	41.6	25.5	21.4	7.6	3.1	0.4	0.3	2161
2. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	40.1	30.6	20.6	5.8	2.3	0.3	0.3	2161
3. 教科書や配付資料をよく読んだか	37.9	29.9	19.8	6.6	2.8	2.8	0.1	2161
4. よく理解できないとき、積極的に質問したか	32.2	17.4	22.6	12.6	11.7	3.1	0.4	2161
5. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	6.5	5.5	15.5	23.6	40.0	6.8	2.1	2161

総合評価一覧（ポートフォリオ分析）



- A. 相関が低いが、満足度は高い
- B. 相関が高く、満足度も高い
【強みとして維持すべき項目】
- C. 相関が低く、満足度も低い
- D. 相関が高いにもかかわらず、満足度が低い
【要改善項目】

各設問(①～⑩)の値 と ①～⑩の平均値 との相関グラフを作成しました。
 ※相関とは、一方が増加すると、他方が増加または減少する、二つの変数の関係のこと

教員への感想

- ① わかりやすい話し方だった
- ② よく準備された授業だった
- ③ プリントなど、適切な教材が用いられていた
- ④ 質問や発言を奨励し、十分に応答していた

授業内容に対する評価

- ⑤ 授業内容は講義概要に沿っていた
- ⑥ 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった
- ⑦ 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった
- ⑧ 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった

授業に対する実感

- ⑨ 毎回が楽しみな授業だった
- ⑩ 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた

授業に関する調査

授業科目： 大学 人間福祉心理学科

2016年度：

後期

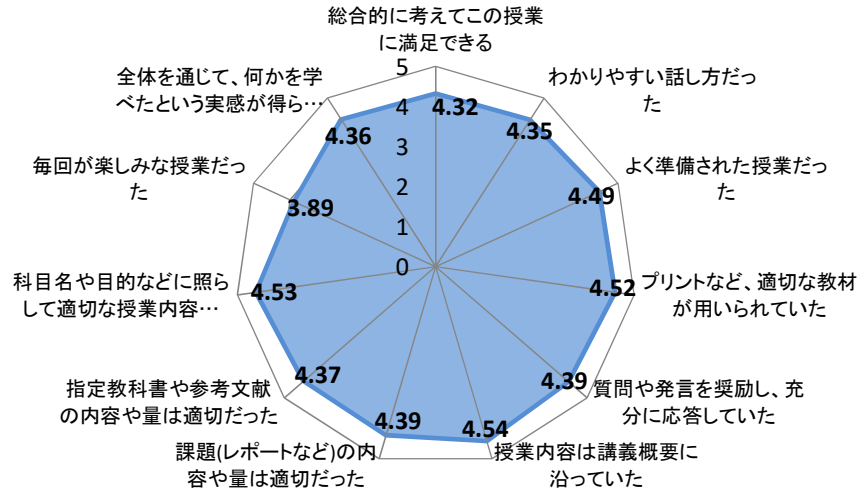
大学 人間福祉心理学科 (レーダーチャート) 5段階評価平均

あなたの考えに最も近いもの一つを選んでください。

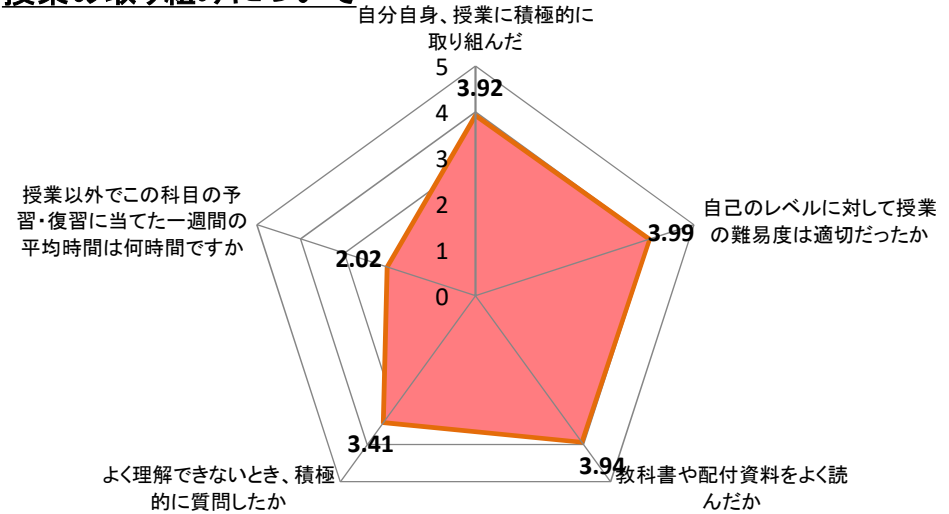
・5段階設問を1~5点の相加平均点から算出

※「この科目に該当しない」及び「無回答」とお答えの方は点数に含めておりません。

授業内容について



授業の取り組みについて



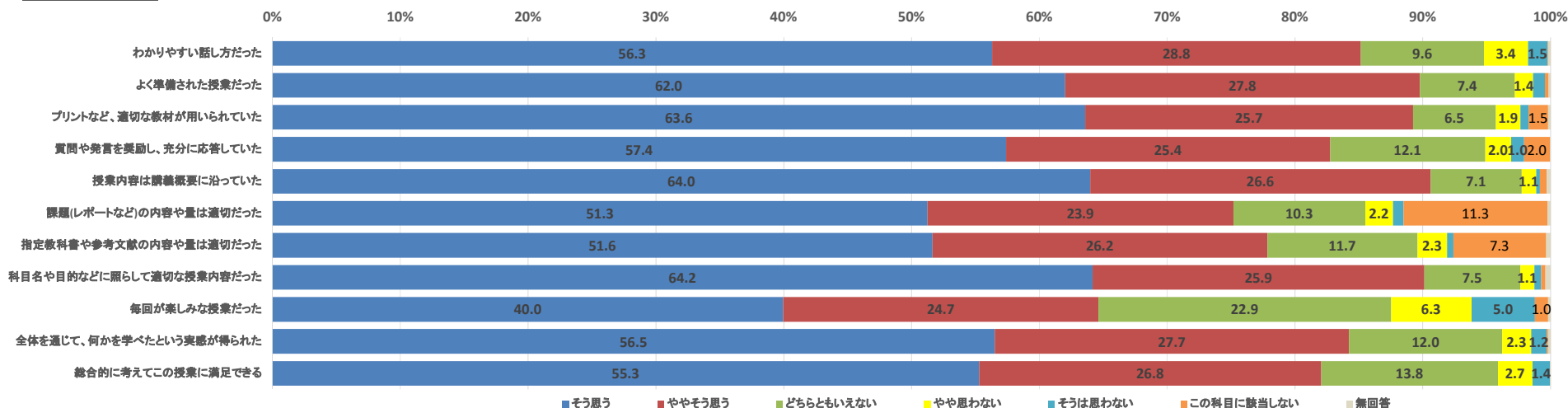
項目	平均
1. わかりやすい話し方だった	4.35
2. よく準備された授業だった	4.49
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	4.52
4. 質問や発言を奨励し、充分に応答していた	4.39
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	4.54
6. 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	4.39
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	4.37
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	4.53
9. 毎回が楽しみな授業だった	3.89
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	4.36
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	4.32

項目	平均
1. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	3.92
2. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	3.99
3. 教科書や配付資料をよく読んだか	3.94
4. よく理解できないとき、積極的に質問したか	3.41
5. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	2.02

大学 人間福祉心理学科 (横棒グラフ) %表記

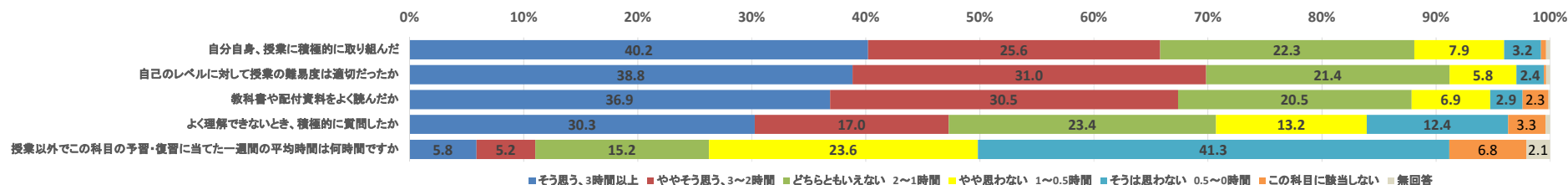
あなたの考えに最も近いもの一つを選んでください。

授業内容について



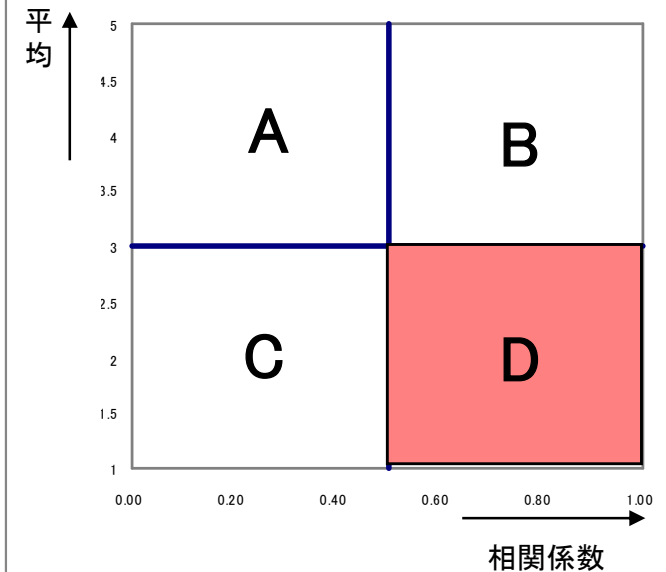
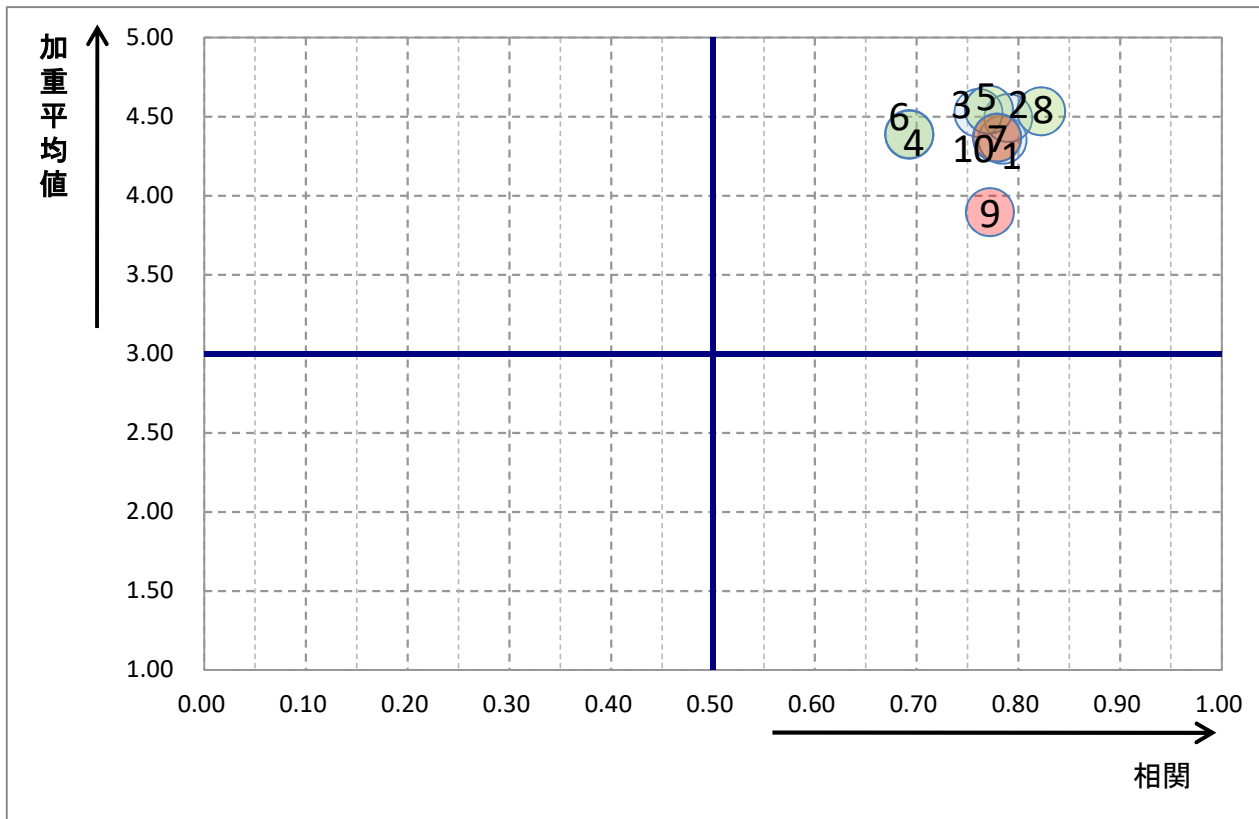
項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	やや思わない	そうは思わない	この科目に該当しない	無回答	N
1. わかりやすい話し方だった	56.3	28.8	9.6	3.4	1.5	0.0	0.2	2035
2. よく準備された授業だった	62.0	27.8	7.4	1.4	0.9	0.3	0.1	2035
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	63.6	25.7	6.5	1.9	0.6	1.5	0.2	2035
4. 質問や発言を奨励し、充分に応答していた	57.4	25.4	12.1	2.0	1.0	2.0	0.0	2035
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	64.0	26.6	7.1	1.1	0.3	0.5	0.3	2035
6. 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	51.3	23.9	10.3	2.2	0.8	11.3	0.2	2035
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	51.6	26.2	11.7	2.3	0.5	7.3	0.3	2035
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	64.2	25.9	7.5	1.1	0.5	0.3	0.4	2035
9. 毎回が楽しみな授業だった	40.0	24.7	22.9	6.3	5.0	1.0	0.2	2035
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	56.5	27.7	12.0	2.3	1.2	0.1	0.2	2035
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	55.3	26.8	13.8	2.7	1.4	0.0	0.0	2035

授業の取り組みについて



項目	そう思う、3時間以上	ややそう思う、3~2時間	どちらともいえない 2~1時間	やや思わない 1~0.5時間	そうは思わない 0.5~0時間	この科目に該当しない	無回答	N
1. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	40.2	25.6	22.3	7.9	3.2	0.4	0.3	2035
2. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	38.8	31.0	21.4	5.8	2.4	0.2	0.3	2035
3. 教科書や配付資料をよく読んだか	36.9	30.5	20.5	6.9	2.9	2.3	0.1	2035
4. よく理解できないとき、積極的に質問したか	30.3	17.0	23.4	13.2	12.4	3.3	0.4	2035
5. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	5.8	5.2	15.2	23.6	41.3	6.8	2.1	2035

大学 人間福祉心理学科 (ポートフォリオ分析)



- A. 相関が低いが、満足度は高い
- B. 相関が高く、満足度も高い
【強みとして維持すべき項目】
- C. 相関が低く、満足度も低い
- D. 相関が高いにもかかわらず、満足度が低い
【要改善項目】

各設問(①~⑩)の値 と ①~⑩の平均値 との相関グラフを作成しました。
 ※相関とは、一方が増加すると、他方が増加または減少する、二つの変数の関係のこと

教員への感想

- ① わかりやすい話し方だった
- ② よく準備された授業だった
- ③ プリントなど、適切な教材が用いられていた
- ④ 質問や発言を奨励し、十分に応答していた

授業内容に対する評価

- ⑤ 授業内容は講義概要に沿っていた
- ⑥ 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった
- ⑦ 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった
- ⑧ 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった

授業に対する実感

- ⑨ 毎回が楽しみな授業だった
- ⑩ 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた

授業に関する調査

授業科目：大学院 社会福祉学専攻

2016年度：

後期

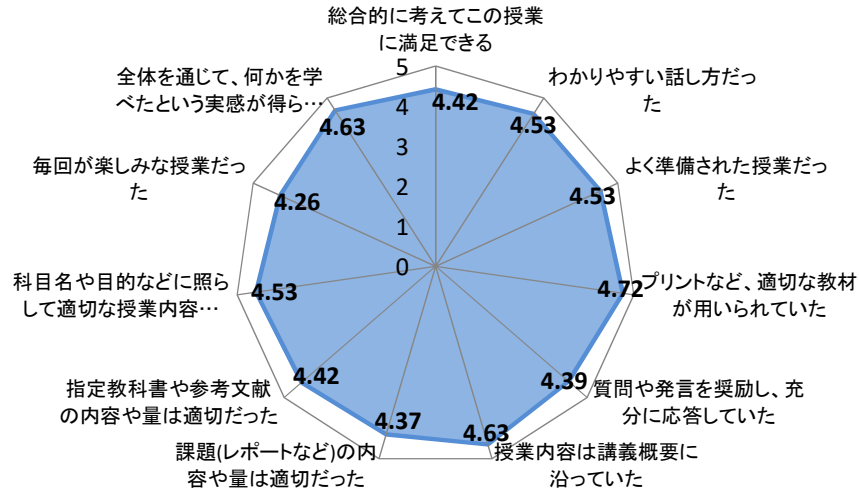
大学院 社会福祉学専攻（レーダーチャート）5段階評価平均

あなたの考えに最も近いもの一つを選んでください。

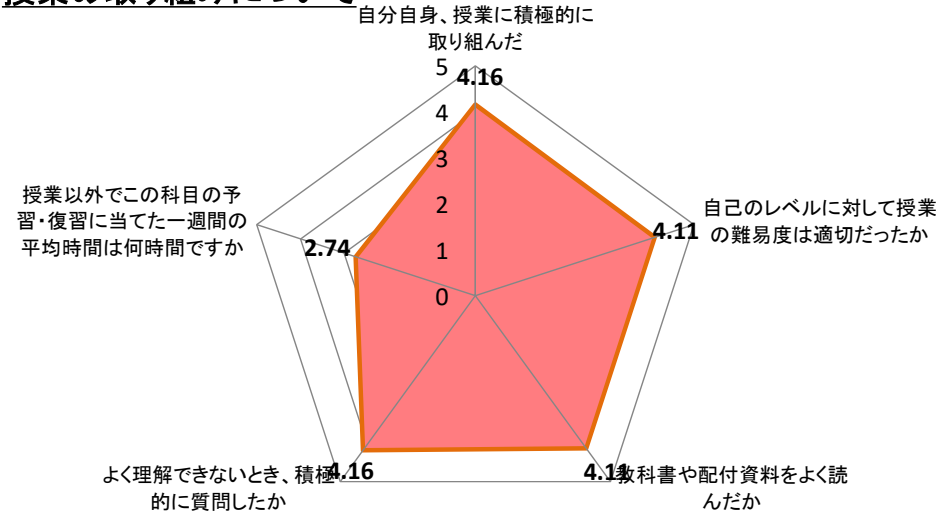
・5段階設問を1～5点の相加平均点から算出

※「この科目に該当しない」及び「無回答」とお答えの方は点数に含めておりません。

授業内容について



授業の取り組みについて



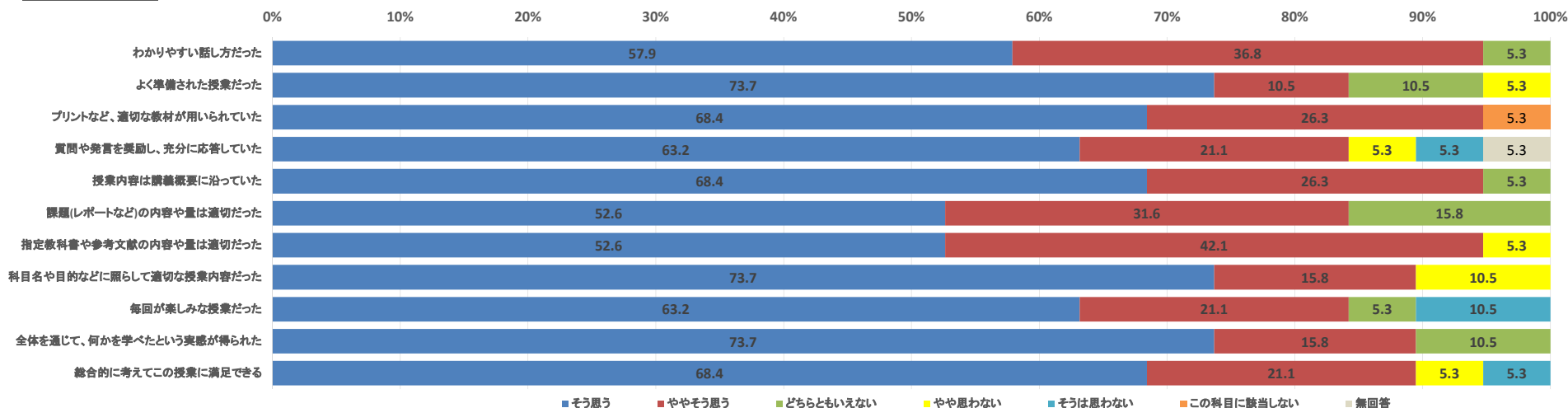
項目	平均
1. わかりやすい話し方だった	4.53
2. よく準備された授業だった	4.53
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	4.72
4. 質問や発言を奨励し、充分に応答していた	4.39
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	4.63
6. 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	4.37
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	4.42
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	4.53
9. 毎回が楽しみな授業だった	4.26
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	4.63
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	4.42

項目	平均
1. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	4.16
2. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	4.11
3. 教科書や配付資料をよく読んだか	4.11
4. よく理解できないとき、積極的に質問したか	4.16
5. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	2.74

大学院 社会福祉学専攻 (横棒グラフ) %表記

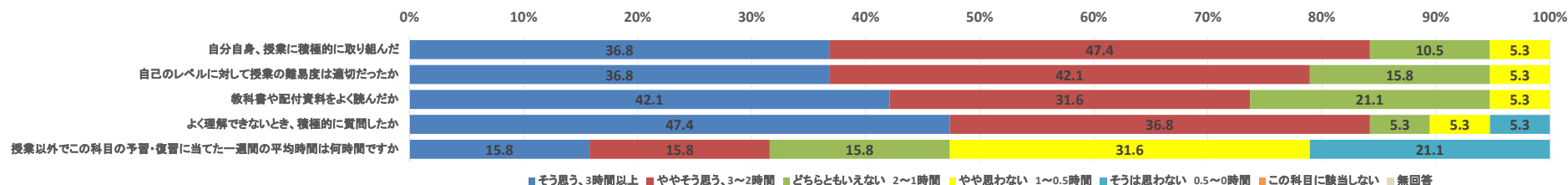
あなたの考えに最も近いもの一つを選んでください。

授業内容について



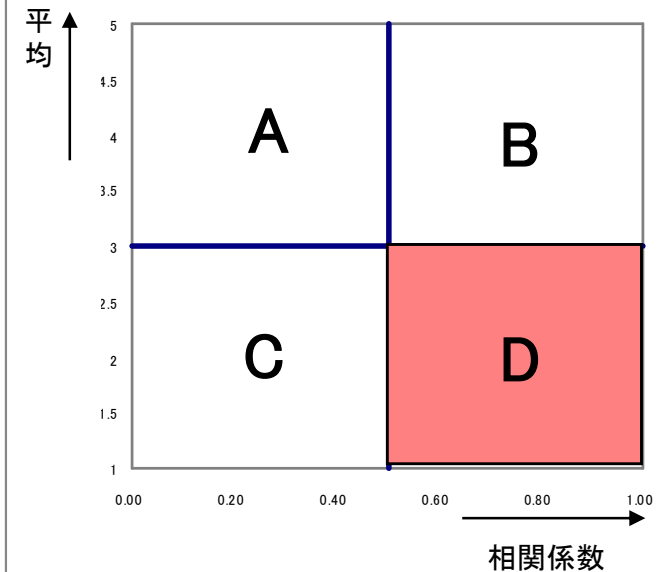
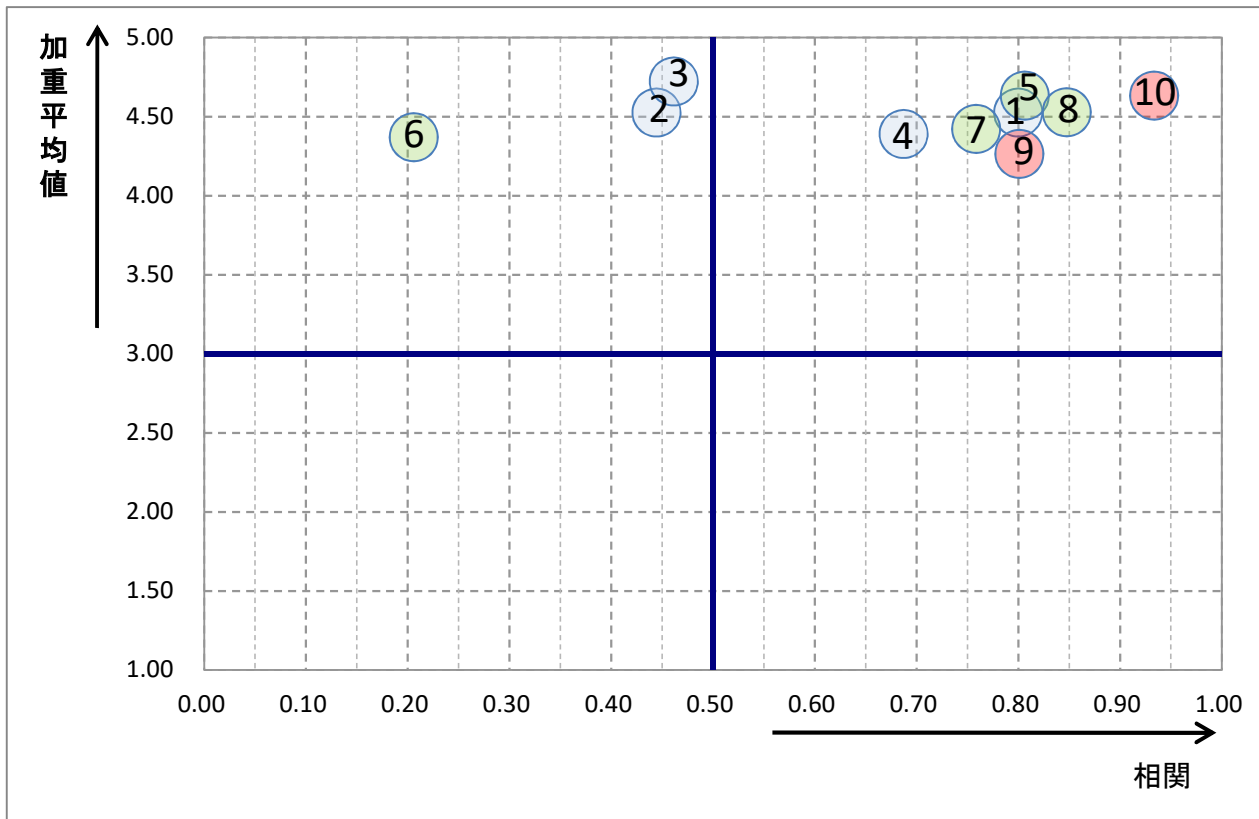
項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	やや思わない	そうは思わない	この科目に該当しない	無回答	N
1. わかりやすい話し方だった	57.9	36.8	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	19
2. よく準備された授業だった	73.7	10.5	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	19
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	68.4	26.3	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	19
4. 質問や発言を奨励し、充分に応答していた	63.2	21.1	0.0	5.3	5.3	0.0	5.3	19
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	68.4	26.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	19
6. 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	52.6	31.6	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0	19
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	52.6	42.1	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	19
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	73.7	15.8	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	19
9. 毎回が楽しみな授業だった	63.2	21.1	5.3	0.0	10.5	0.0	0.0	19
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	73.7	15.8	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	19
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	68.4	21.1	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	19

授業の取り組みについて



項目	そう思う、3時間以上	ややそう思う、3~2時間	どちらともいえない 2~1時間	やや思わない 1~0.5時間	そうは思わない 0.5~0時間	この科目に該当しない	無回答	N
1. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	36.8	47.4	10.5	5.3	0.0	0.0	0.0	19
2. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	36.8	42.1	15.8	5.3	0.0	0.0	0.0	19
3. 教科書や配付資料をよく読んだか	42.1	31.6	21.1	5.3	0.0	0.0	0.0	19
4. よく理解できないとき、積極的に質問したか	47.4	36.8	5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	19
5. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	15.8	15.8	15.8	31.6	21.1	0.0	0.0	19

大学院 社会福祉学専攻 (ポートフォリオ分析)



- A. 相関が低いが、満足度は高い
- B. 相関が高く、満足度も高い
【強みとして維持すべき項目】
- C. 相関が低く、満足度も低い
- D. 相関が高いにもかかわらず、満足度が低い
【要改善項目】

各設問(①~⑩)の値 と ①~⑩の平均値 との相関グラフを作成しました。
 ※相関とは、一方が増加すると、他方が増加または減少する、二つの変数の関係のこと

教員への感想

- ① わかりやすい話し方だった
- ② よく準備された授業だった
- ③ プリントなど、適切な教材が用いられていた
- ④ 質問や発言を奨励し、十分に応答していた

授業内容に対する評価

- ⑤ 授業内容は講義概要に沿っていた
- ⑥ 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった
- ⑦ 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった
- ⑧ 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった

授業に対する実感

- ⑨ 毎回は楽しみな授業だった
- ⑩ 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた

授業に関する調査

授業科目：大学院 臨床心理学専攻

2016年度：

後期

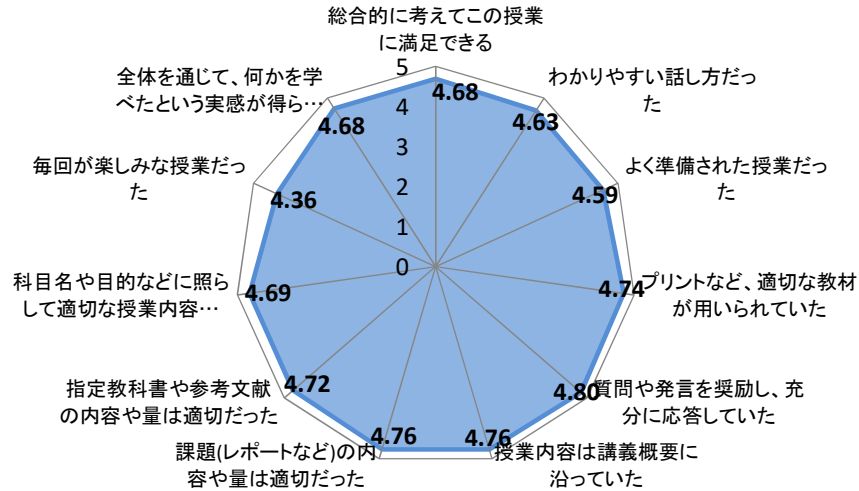
大学院 臨床心理学専攻（レーダーチャート）5段階評価平均

あなたの考えに最も近いもの一つを選んでください。

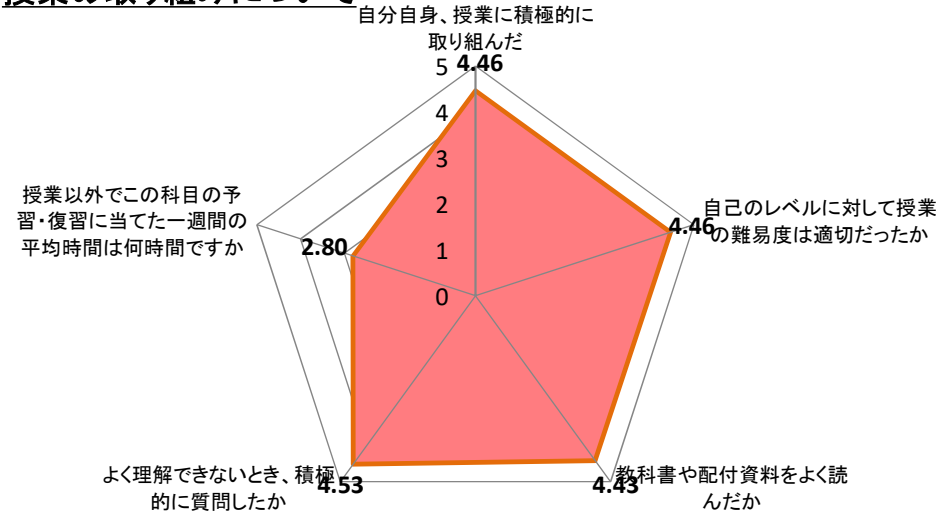
・5段階設問を1～5点の相加平均点から算出

※「この科目に該当しない」及び「無回答」とお答えの方は点数に含めておりません。

授業内容について



授業の取り組みについて



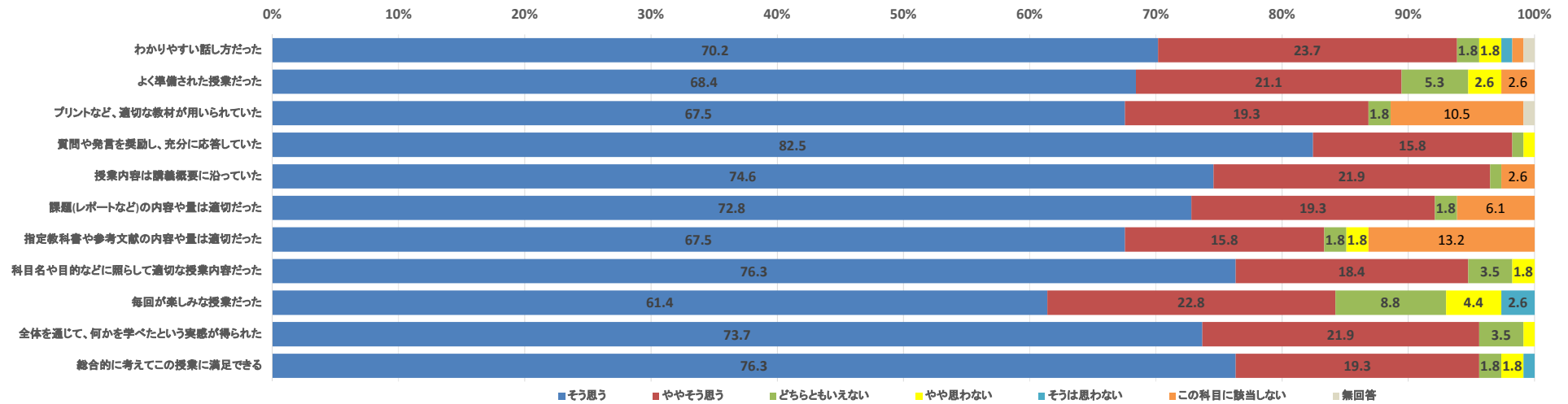
項目	平均
1. わかりやすい話し方だった	4.63
2. よく準備された授業だった	4.59
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	4.74
4. 質問や発言を奨励し、充分に応答していた	4.80
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	4.76
6. 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	4.76
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	4.72
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	4.69
9. 毎回が楽しみな授業だった	4.36
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	4.68
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	4.68

項目	平均
1. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	4.46
2. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	4.46
3. 教科書や配付資料をよく読んだか	4.43
4. よく理解できないとき、積極的に質問したか	4.53
5. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか	2.80

大学院 臨床心理学専攻 (横棒グラフ) %表記

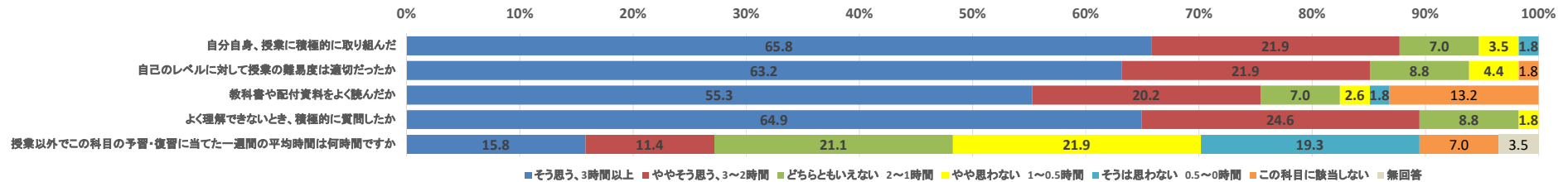
あなたの考えに最も近いもの一つを選んでください。

授業内容について



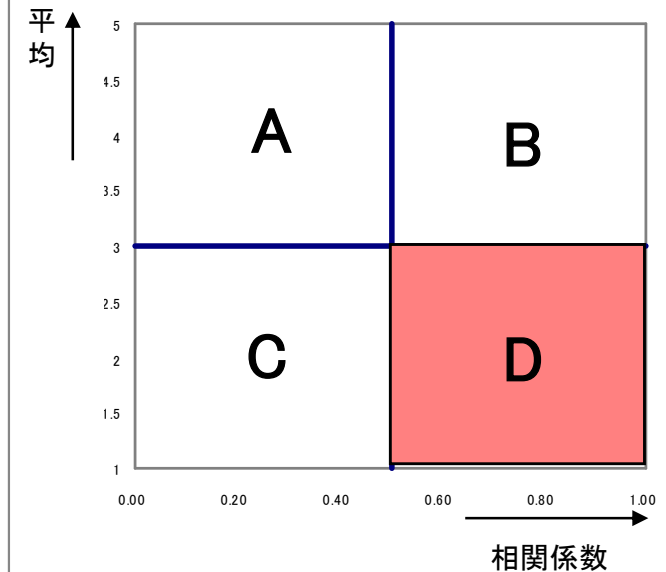
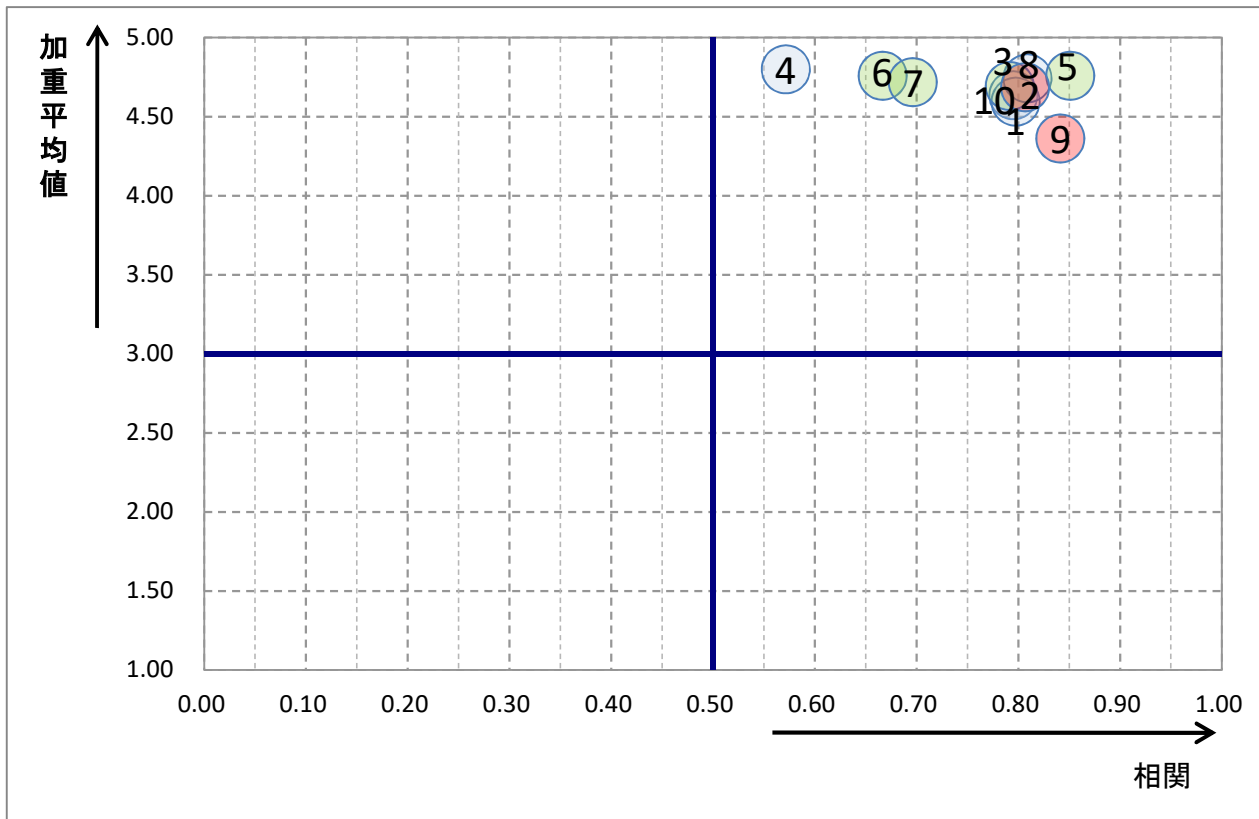
項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	やや思わない	そうは思わない	この科目に該当しない	無回答	N
1. わかりやすい話し方だった	70.2	23.7	1.8	1.8	0.9	0.9	0.0	114
2. よく準備された授業だった	68.4	21.1	5.3	2.6	0.0	2.6	0.0	114
3. プリントなど、適切な教材が用いられていた	67.5	19.3	1.8	0.0	0.0	10.5	0.9	114
4. 質問や発言を奨励し、充分に回答していた	82.5	15.8	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	114
5. 授業内容は講義概要に沿っていた	74.6	21.9	0.9	0.0	0.0	2.6	0.0	114
6. 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった	72.8	19.3	1.8	0.0	0.0	6.1	0.0	114
7. 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった	67.5	15.8	1.8	1.8	0.0	13.2	0.0	114
8. 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった	76.3	18.4	3.5	1.8	0.0	0.0	0.0	114
9. 毎回が楽しみな授業だった	61.4	22.8	8.8	4.4	2.6	0.0	0.0	114
10. 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた	73.7	21.9	3.5	0.9	0.0	0.0	0.0	114
11. 総合的に考えてこの授業に満足できる	76.3	19.3	1.8	1.8	0.9	0.0	0.0	114

授業の取り組みについて



項目	そう思う、3時間以上	ややそう思う、3~2時間	どちらともいえない 2~1時間	やや思わない 1~0.5時間	そうは思わない 0.5~0時間	この科目に該当しない	無回答	N
1. 自分自身、授業に積極的に取り組んだ	65.8	21.9	7.0	3.5	1.8	0.0	0.0	114
2. 自己のレベルに対して授業の難易度は適切だったか	63.2	21.9	8.8	4.4	0.0	1.8	0.0	114
3. 教科書や配付資料をよく読んだか	55.3	20.2	7.0	2.6	1.8	13.2	0.0	114
4. よく理解できないとき、積極的に質問したか	64.9	24.6	8.8	1.8	0.0	0.0	0.0	114
5. 授業以外でこの科目の予習・復習に当てた一週間の平均時間は何時間ですか?	15.8	11.4	21.1	21.9	19.3	7.0	3.5	114

大学院 臨床心理学専攻 (ポートフォリオ分析)



- A. 相関が低いが、満足度は高い
- B. 相関が高く、満足度も高い
【強みとして維持すべき項目】
- C. 相関が低く、満足度も低い
- D. 相関が高いにもかかわらず、満足度が低い
【要改善項目】

各設問(①～⑩)の値 と ①～⑩の平均値 との相関グラフを作成しました。
 ※相関とは、一方が増加すると、他方が増加または減少する、二つの変数の関係のこと

教員への感想

- ① わかりやすい話し方だった
- ② よく準備された授業だった
- ③ プリントなど、適切な教材が用いられていた
- ④ 質問や発言を奨励し、十分に応答していた

授業内容に対する評価

- ⑤ 授業内容は講義概要に沿っていた
- ⑥ 課題(レポートなど)の内容や量は適切だった
- ⑦ 指定教科書や参考文献の内容や量は適切だった
- ⑧ 科目名や目的などに照らして適切な授業内容だった

授業に対する実感

- ⑨ 毎回が楽しみな授業だった
- ⑩ 全体を通じて、何かを学べたという実感が得られた